

2015年1月30日

株式会社 電通

代表取締役社長執行役員 石井 直

(東証第1部 証券コード: 4324)

### インドの総合デジタルエージェンシー「WAT コンサルト社」の株式100%取得で合意

株式会社電通（本社：東京都港区、代表取締役社長執行役員：石井 直、資本金：746億981万円）の海外本社「電通イージス・ネットワーク」は本日付で、インドの総合デジタルエージェンシー「WATConsult」（本社：ムンバイ市、以下「WAT コンサルト社」）の株式90%を取得し、今後段階的にシェアを拡大し最終的には100%まで取得することにつき、同社株主と合意しました。

2007年設立のWAT コンサルト社は、ソーシャルメディア領域に強みを持つ企業としてスタートしましたが、現在はインド有数の総合デジタルエージェンシーへと成長しています。インド全土でビジネスを展開し、70社を超えるグローバル&ナショナルクライアントに対し、デジタルクリエイティブ、デジタルメディア広告枠の買い付け、ソーシャルメディアやデジタルメディアを活用したキャンペーン展開、ウェブやデジタルアプリ/デジタルビデオの制作、オンライン・レピュテーション・マネジメントなど多岐にわたるデジタル・コミュニケーション・サービスを提供しています。

そのサービスには定評があり、インドの有力広告賞であるIDMA（インド・デジタル・メディア・アワード）の「ベスト・バイラル・マーケティング・キャンペーン賞」や、最も急成長したテクノロジー・スタートアップ企業に贈られる「レッド・ヘリング・トップ100・アジア賞」など、数多くの賞を受賞しています。

加えて、創業者兼CEOのRajiv Dingraは、インドを代表するデジタル界の起業家として、またソーシャルメディア領域の話題を提供するオピニオンリーダー、ブロガーとして名を馳せています。

インドにおける当社グループは、すでにフルサービス体制を整備していますが、今回の買収により、デジタル&ソーシャル領域における事業基盤とサービス提供能力が格段に強化されることとなります。

当社グループは買収後のWAT コンサルト社を、グローバルネットワーク・ブランドのひとつ

つである Isobar (アイソバー) のネットワークに組み込みます。ブランド呼称を“WATConsult - Linked by Isobar” (WAT コンサルト・リンクト・バイ・アイソバー) とし、グループ各社との連携を強化することで、インドでの成長戦略を加速させてまいります。

なお、本件が当社の 2015 年 3 月期の連結業績に与える影響は軽微です。

#### 【WAT コンサルト社の概要】

社 名 : WAT Media Pvt Ltd (ブランド呼称 : WATConsult)  
本社所在地 : インド・ムンバイ市  
※デリー市、バンガロール市、コルカタ市にも拠点を持つ  
設 立 : 2007 年  
株主構成 : 買収手続き完了後  
・電通イージス・ネットワーク 90%  
・同社経営幹部 10%  
(最終的には電通イージス・ネットワーク 100%)  
売上総利益 : 164,087,000 インドルピー (約 3.2 億円) (2014 年 3 月期)  
代 表 者 : Rajiv Dingra (創業者兼 CEO)  
従業員数 : 160 名  
事業内容 : ソーシャルメディア・マーケティングを含む総合デジタル・コミュニケーション・サービス

以 上